

奈良・人と自然の会



黒髪山キャンプフィールド【野草料理】に参加して

織 沙久美

5月号の“自然と仲間”が届いてパラパラと見てみると5月30日「野草料理の応援に来て下さい（スタッフ募集）の文字が目に入る。じっくり内容を読むと 奈良・人と自然の会 が奈良市黒髪山「キャンプ・フィールド」で小学生中心のボーイスカウト、ガールスカウト、および引率者の団体を対象に行う社会貢献活動と知り、すぐに参加連絡をさせていただく。

当日、準備と打ち合わせのため1時間前の8時30分にキャンプ・フィールドに12名が集まった。

献立を考え、材料を事前に採集し、下ごしらえをして西谷さんが持ってきてくださる。

10時、野外集会所に集まった子供30人と引率者10人に私たちを紹介して、西谷さんが野草の説明をされる。

これ何か知ってるかな？「カラスノエンドウ」

これは？「ドクダミ」 これは？「イタドリ」・・・子供から答えが返ってくる。

野草はたくさん食べたらお腹が痛くなるから、少しだけ食べてね。

11時15分子供たちは採集に出掛け、私たちは料理を始める。採集に行った子供達は残念ながら田植えの準備のため、きれいに草は刈られ採集が出来なかった。

献立は

豚汁（豚肉、揚げ、ごぼう、大根、人参、せり、ねぎ）

水ぎょうざ（合い挽きミンチ、卵、キャベツ、ニラ、ノビル、片栗粉）

天婦羅（ユキノシタ、ヨモギ、ドクダミ、イタドリ、ヨメナ、ヤマミツバ、ヤブガラシ）

イタドリの炒め物、ハチクの煮物、セリのお浸し、ツユクサの和え物、

ワラビの煮物など

水ぎょうざは子供達に包んでもらう。皆、大喜びで上手に包み、茹でてもパンクしたものはなかった。

天婦羅を揚げていると男子一人、女子一人の子供がお手伝いをしたいと言
ってきて最後まで楽しそうに手伝ってくれた。

料理が出来上がり昼食になった。殆どの子供たちは持参した「おにぎり」
だけで、こんなん食べたくないと言っていたのが、食べだしたら豚汁のお
かわり、ぎょうざのおかわり、ハチクのおかわりと次々と美味しそうに食
べていた。中でもお母さんたちがこんな物が食べられるとは思わなかった
とびっくりされていた。

13時 キャンプ場主催のヨモギ餅つきが始まり、子供達のヨイショ、
ヨイショと元気な声が聞こえる。

14時30分終了式に今日の感想はと聞けば、食べ過ぎてお腹が痛いと言
う子供がいた。

帰りぎわすれ違う子供たちから「今日ありがとう」の言葉にさわやかな喜
びを感じた。お土産にヨモギ餅を頂戴して家路につく。

途中参加者全員でクーラーの入った喫茶店でアイスクリームを食べ我に返
る。暑い一日だった。暑いはず観測史上最高気温の32.7℃と帰宅して知る。
楽しい一日だった。





東海自然歩道

“円照寺・白毫寺コース”に参加して

合田 妙子

真夏を思わせる強い日差しの6月16日(水)。大和青垣山麓の山村御殿と円照寺から奈良公園までの、のどかな田園をつなぐ日本最古の官道を辿るという案内状にひかれ参加させていただいた。

円照寺の門前より崇道天皇陵を経て白毫寺へ地図、ノート、ルーペ、双眼鏡を携えて出発。

イノモトソウ、ノアザミ、ヤブガラシ、ウツボグサ、ミゾカクシ、タブノキ、エゴノキ、ヌルデ、ネジキ、ナナミノキなどいろいろな花や木の名前が飛び交う。中でも我家の犬の散歩コースにある白い花を付ける木がシャシャンボだと判ったのです。シャシャンボって何と変わった名前だろう。正式な名前かしら？と帰宅後広辞苑を開いてみました。あつたのです！漢字で(南燭)ツツジ科の常緑小喬木。関西以西の暖地の山地に自生。高さ1～3m。葉は革質 卵形。6月に長い壺状の白花を総状花序のつけ晩秋紫黒色に熟する液果は甘酸っぱく食用となるとある。

それから面白くなり初めて聞いた名前を次々引いてみた。クララ(苦参)マメ科の多年草クサエンジュ、羽状複葉、根は乾かして健胃薬、茎葉の煎汁は蔬菜の駆虫剤茎の皮から繊維をとり織物、紙とする。ヒムロ(姫榎)檜木科の小喬木、枝は繁く葉は線形、シモフリシバともいう。等々

又虫こぶ(虫瘻)についても教えていただいた。アブラムシ、ハチ類、双翅類などの昆虫が産卵寄生することにより発生、途中いろいろな虫こぶを見た。植物により形が違うのが面白い。白毫寺近くではヤドリギの実物を目の高さで見、生い立ちを興味深く学んだ。

自然を護り、愛する人々との出会い自然の不思議や田植えの済んだばかりの田園風景から眺める生駒山、三笠山の美しさ感激。又、2年前の膝の手術後初めて長い距離を歩き通した喜び、本当に楽しい有意義な1日でした。

ただ唯一後悔するのは、集合場所に行く前に駅のトイレに寄ったばかりに16番目の参加者となりこの原稿を書くことになったこと！

これからも皆様の足手まといにならないように参加させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

森林整備作業三二知識



寺田正博

〔下刈り〕

下刈りは、天然更新や人工造林による稚樹や苗木が、周囲の雑草木によって被圧され、生育が害されるのを防ぐために、雑草木を鎌や刈払機で刈り払う作業である。下刈りは、種間競争の緩和を図ることである。人工林では植樹後6～7年間毎年行なう。その季節は7・8月である。「下草刈り」という用語がマスコミなどに使われているが、下草刈りは農業用肥料をつくるために林内の下草を刈る作業を意味する語で、保育のための用語である〔下刈り〕とは本来の意味が異なる。

〔つる切り〕

つるの害は2つに大別される。1つは林木の幹に巻き付いて幹に折損を生じさせる。もう1つは、樹冠をつるの葉が覆い光を遮って、光合成を妨げる。これらの害を減らすための作業である。(クズ、フジ等)

〔除伐〕

10～20年生と若い林で目的以外の樹種を取り除く作業をいう、すなわち、種間競争の緩和である。しかし、日本では除伐と間伐との区別がわかりにくくなっている。世界の林業主要国のほとんどでは、除伐の定義は、目的樹種以外の木を中心に除去する作業である。

〔間伐〕

込みすぎた森林を適正な密度で健全な森林に導くために、また徐々に収穫するために行なう間引き作業。

間伐の目的は、大きく2つに分けられる。1つは込みすぎた林を適度な密度にして、各個体が適切な成長を行なえるようにするとともに、森林の健全性を維持することにある。成長の調節は材質の調節に結びつく。もう1つは、木材の生産において、徐々に収穫をあげていくことにある。若い段階では、前者の要素が強いが、林齢が増すに従って後者の要素が強くなる。両者は同時に達成される場合が多い。

人工林での間伐は、木材生産の面からだけではなく、【環境保全の面からも非常に重要な作業である】。例えば、ヒノキ人工林で間伐していないと林内は非常に暗く林床植生が見られなくなる。このような状態になると、ヒノキ落葉はりん片状の細かいために表層土が雨水で流亡しやすく地力や水源涵養機能の低下に繋がる。したがって、これを防ぐためには間伐をして林内を明るくし、林床植生を導入する必要がある。その他にも間伐の効果としては、雪害や風害など気象害に強く、また、崩壊防止に強い森林が造成される。

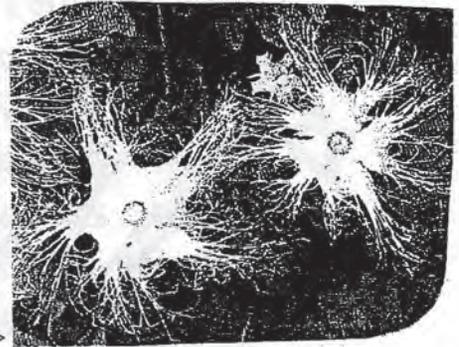
このように人工林にとって間伐は非常に大切な保育作業のひとつであるが、現在では人工林1000万㍎のうち緊急に間伐を実行しなければならない30～40年生の森林面積は30万㍎を超え、間伐手遅れ林分が非常に多く、健全な林分として維持していく上で大きな問題となっている。これは間伐材が売れない上に、間伐経費が高い、作業員の減少・高齢化、等々による。

(林分：樹木の種類とその大きさや密度がほぼ一樣な樹木の集団と、それらが生育している土地を総合しての呼称)

参考引用文献 【森林の百科事典】丸善閣 【森林インストラクター養成講習テキスト】



地域情報



- ☆ 6月22日：昨日の台風6号の通過後に開花したのか、快晴の朝 am6:00 カラスウリの花がまだ美しく咲く。(弓場)
- ☆ 6月24日：自宅のナツツバキ (シャラノキ) 2個開花するも、花数が少ない。昨年は6月21日開花后、毎日良く咲く。(弓場) <いずれも木津町にて。写真はカラスウリ>

☆「環境川柳」を募集・・・奈良県環境フェア実行委員会。環境フェア当日（7月31日<土>）掲示紹介。優秀作品には、賞品と県環境HP「エコなら」で紹介。ハガキに「作品・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入、下記まで。7月28日必着です。
〒630-8501 奈良市登大路町30 奈良県環境政策課環境フェア実行委員会 宛（樋口）

行事案内



【奈良忍辱山森林整備作業】

- 〈場所〉 奈良市忍辱山国有林（東海自然歩道沿い奈良方面へ徒歩約10分）
- 〈日時〉 7月7日（水） 11時30分 第7回
7月31日（土） 11時30分 第8回 終了は3時頃の予定
- 〈集合場所〉 円成寺駐車場（円成寺門の向かい側）
バス停「円成寺口」と「忍辱山円成寺」の中間位置
（9時30分にはスタッフは現地に居ります）
- 〈持ち物〉 ヘルメット（防災用）・鋸・手袋・スパッツ・弁当・飲み物他。
履物はハイキングシューズ・長靴など。
◎作業中は長袖シャツを着用してください。
道具は当会にて多少は用意しております。
- 〈交通〉 奈良交通バス 【邑地中村行き】柳生方面 乗車時間約35分
JR奈良駅③番乗り場 近鉄奈良駅④番乗り場
8:26 8:29
10:40 10:43
- 〈連絡先〉 弓場厚次 阿部和生
寺田正博

〈周辺ご案内〉

「レッドデータブック近畿2001」に保護上重要な地域として忍辱山（奈良市／貧栄養湿地・水域）奈良市東部の忍辱山周辺には、湧水による小規模な湿地が点在し、氷期の遺存植物とされるサギスゲを筆頭に貧栄養の湿地や水域に特徴的な植物が見られる、の記事。

7月例会・自然工作

今回は会員相互のフォローアップを目的とした研修です。一寸したアイデアで子供に
うける工作品（ノーハウ）をお持ちの方から、会員への伝授の場としました。

《日 時》 7月17日（土）10：00集合 ～ 15：00解散

《場 所》 奈良市奈良阪町、黒髪山キャンプ・フィールド

《交 通》 近鉄奈良駅前13番バスのり場。高の原・加茂方面行乗車

※発車時刻 → AM8時28・38・48分、9時9・11・34・36・43分

「黒髪奈保町」下車、西方角へ自転車道沿いに徒歩15分。

《持ち物》 → 弁当・水筒・愛用の工作ナイフ（有る方）

《天 候》 → 雨天決行（屋内に入れます）

※ 連絡先 → 担当…樋口 善雄



ネイチャーなら 奈良・人と自然の会

第1.0回 東海自然歩道・自然観察会

暑さ厳しい中、新薬師寺から能登川沿いに「緑のトンネル」柳生街道滝坂の道を辿り、
「ネイチャーなら森林整備作業」の現場を眺めて、涼しい忍辱山円成寺に向います。

〈コース名〉 ⑩ 滝坂の道 [12km]

〈日 時〉 7月22日（木） 9時30分 集合

〈集合場所〉 近鉄奈良駅 行基菩薩像前

・近鉄ナンバ〔奈良行快急〕8:51発…鶴橋 8:57…西大寺9:23…近鉄奈良9:28着

〈行 程〉 近鉄奈良駅…新薬師寺…滝坂の道…峠の茶屋…忍辱山円成寺～奈良駅

〈参加費〉 資料代等として4月から9月までの半期分：@200円を申し受けます。

〈担 当〉 勝田 均 寺田正博 弓場厚次



ネイチャーなら 奈良・人と自然の会

〔8月度例会〕 吉野・土津川村 自然観察会

土津川村の広さは奈良県の約五分之一を占め、日本一の大きな村で96%が山林です。
今夏、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録される玉置神社の広い境内
は全国に誇れる鎮守の森。樹齢3000年の神代杉や奈良県下でも最大の幹周10.3m・
樹高45mの大杉等が群生する玉置山(1076m)の森や瀕峡の景観を観に行きます。

〈日 時〉 : 8月23日(月)～24日(火) 〔一泊2日〕

〈集 合〉 : 近鉄大和八木駅 北出口広場 午前9時

〈宿 泊〉 : 土津川温泉 『昴の郷・ホテル昴』 Tel : 07466-4-1111

〈行 程〉 :

8月23日(月)

大和八木～谷瀬の吊り橋～笹の滝～21世紀の森～土津川温泉昴の郷

8月24日(火)

昴の郷～玉置神社……玉置山～本宮大社～瀕峡～北山村～八木

〈費 用〉 : 22,000円 (宿泊費、現地交通費等)

〈担 当〉 寺田正博 大石門三 弓場厚次

☆参加の申し込みを頂いた方は、上記の日程等をご確認ください。

【いこま棚田クラブ】

いこま棚田クラブ

生駒棚田通信

棚田の活動を始めて1年が経ちました。2年目の挑戦です。
 豪州の学者夫妻と田中淳夫氏(森林ジャーナリスト)がいこまの棚田を見学しました。



- ・民家の母屋を借りての一泊活動も始めました。涼しい早朝から棚田作業～お昼には解散。
- ・大阪市の小学校エコクラブ・・・・いこまの棚田でイノシシ除けの竹柵づくりに挑戦
- ・日本で講演のため来日のデヴィッド・ルンゲ氏(パーマカルチャー・持続する農業の創始者)がいこまの棚田を訪問。
- ・棚田作業に一度でも来られた参加者は100名を越えています。
- ・休耕田になっている棚田の復活(いこま棚田クラブと近畿大学農学部研究室内の稲田は青々と成長)
- ・シニア自然大学の総合科(そら組)、環境科、高等科と続々棚田を訪れています。
- ・いこま棚田クラブのシンボル手ぬぐいが出来ました。(1本 500円)

- ◆7月活動日 第54回 7/4(日)、第55回 7/12(月)、第56回 7/18(日)、第57回 7/26(月)
- ◆8月活動日 第58回 8/1(日) 第59回 8/9(月)、第60回 8/23(月)、第61回 8/29(日)
 (集合時間をセブンイレブン前 9:00としていますが9:30発もありますので無理な方は申し出て下さい)

- ◆集合場所 近鉄生駒駅下車(鶴橋駅より快速15分)南口側ケーブル駅 西隣りセブンイレブン前
 - 集合時間 9時00分 現地まで車で移動(15分)
 - ◆持ち物 弁当、飲み物、観察用品、軍手、長靴、草刈り鎌(有る人)
- お願い:生駒駅からは車で移動します。参加者は事前にtelまたはfaxで下記までご連絡願います。
 事務局 大寺道代(

【黒髪山C/F】【県民フォーラム】

自然工作の出番です

今年は、奈良市黒髪山のキャンプ・フィールドへ、工作指導の参加を致しますので7月後半にイベントが集中しました。会員諸氏の協力をよろしく願います。

日 時	主 催	場 所	内 容	対 象
7月25日(日) AM9:00 }	黒髪山C/F 運営協議会	黒髪山C/F	奈良市奈良阪町 C/F内の自然観察と樹木の名札付け及びナイフを使用した工作 内容・竹の鳩笛・モク君 ・エンピツ君 ・バードコール、等	小・中学生が 中心 (ホーイスクワット)
PM3:00				

7月31日(土)	奈良県環境課	奈良県広域地場産業推進センター	一般
AM9:00	県民フォーラム	・JR和歌山線高田駅前 ・近鉄大阪線大和高田駅前	(環境フェアへの来場者)
PM4:30		内容 ・竹の鳩笛・セミ丸君	

◇ 持ち物 → 弁当・水筒・愛用の工作ナイフ(有る方)

◇ 天 候 → 雨天決行(何れも屋内に入ります)

※ スタッフとして参加戴ける方は、準備の都合が有りますので必ず連絡をお願いします。

※ 連絡先 → 担当…樋口 善雄

2004年6月度 定例幹事会報告

1. 日 時 : 平成16年6月4日(金) pm 5:30 ~8:30
2. 場 所 : 奈良県女性センター
3. 司 会 : 弓場 書記: 大寺
4. 出席者 : 川井, 小山, 寺田, 樋口, 弓場, 勝田, 境, 三木, 小田, 大寺 10名
(欠席: 阿部, 大石, 豊島, 古川)

5. 議 事

【報告事項】

- ① 会長挨拶: 新幹事4名, 再任10名の幹事で新年度に向け人員強化しスタートする。
- ② 新任幹事 自己紹介: 境 寛 三木 正明 小田 久美子
- ③ 会員動向 77名(入金済み)
- ④ 5月度例会 「月ヶ瀬・神野山自然公園 観察会」 参加者 8名 ツツジ例年より早し。
- ⑤ 東海自然歩道・自然観察会 第8回「山の辺の道」 参加者11名 豪雨 植物は豊富
- ⑥ 黒髪山C/F自然塾「野草料理」 * 午前: 野草採集と料理(天ぷら等) 午後: 草餅ツキ
参加者60名(ボーイスカウト30名, 父母10名, 運営委員会8名, Natureなら12名)
※7月25日予定の工作・自然観察会でフィールドの樹木への名札付け依頼され、受諾する。
- ⑦ なら忍辱山森林整備作業 3月より毎月2回 計6回実施する。参加総数43名
5月は両日とも午後は降雨のため中止する。6月度は9日,19日を予定。
- ⑧ 「いこま棚田クラブ」 田植えは終了。作業多様化の為、作業人員が不足する。

【討議事項】

- ① 平成16年度 役員担当業務
会 長: 川井 秀夫 副会長: 豊島 すみ子 会 計: 大石 門三
編集(会報発行): 勝田 均 事務局: 弓場 厚次・大寺 道代
広報(行政, NPOシニア自然大学等への窓口): 川井 秀夫
企画(行事計画等): 川井 秀夫, 寺田 正博, 樋口 善雄, 小山 直方, 弓場 厚次,
阿部 和生, 大石 門三, 境 寛, 古川 祐司, 三木 正明, 小田久美子。
- ② 8月度例会 吉野・十津川村 自然観察会 6月4日現在参加申込み10名。7月10日。
- ③ 「奈良・人と自然の会」名入りのフィールドノート 100冊発注。会員には1冊、300円にて頒布する。例会等でお申し込みください。

編集担当 : 勝田 均

Tel & Fax:

【当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません】

奈良・人と自然の会事務所

会長 川井 秀夫